

# 健生くまのこ園 2025 年度 運営方針

## 年間目標:「スマイル保育」

保育所保育指針に基づき、「園児と保育者が共に笑顔で楽しく保育を実践する」ことができるように「遊び」を通して、楽しく、3つの力(①主体性、②集団生活、③身辺自立)、育める保育環境をチーム保育中心に実践する。

想定される園児の姿:「スマイル保育」で育つ園児の姿(0歳児～2歳児)

### 0歳児の姿

- 保育士との愛着関係を築き、安心して過ごせる。
- 五感を使い、様々な素材や感触を楽しむ。
- 探索活動を通して、好奇心や探求心を育む。
- 喃語や身振りで、自分の気持ちを表現する。
- 簡単な言葉を理解し、反応する。
- 手や指を使った遊びを楽しむ。
- 寝返り、お座り、はいはいなど、発達に応じた動きを身につける。

### 1歳児の姿

- 自我が芽生え、自分の気持ちを表現することが増える。
- 好きな遊びを見つけ、繰り返し楽しむ。
- 友達に興味を持ち、関わろうとする。
- 簡単な言葉や身振りで、コミュニケーションを取ろうとする。
- 身辺の簡単なことを自分でしようとする。
- 食事、排泄、着替えなど、生活習慣を身につけ始める。
- 歩く、走るなど、運動機能が発達する。

### 2歳児の姿

- 言葉の発達が著しく、複雑な会話ができるようになる。
- 友達との関わりを楽しみ、一緒に遊ぶことを喜ぶ。
- ごっこ遊びを通して、想像力や表現力を豊かにする。
- 自分の気持ちを言葉で伝えられるようになる。
- 我慢することや順番を守ることなど、社会性を身につけ始める。
- 身辺のことはほとんど自分でできる。
- 運動能力がさらに発達し、活発に遊ぶ。

### 3つの力(主体性、集団生活、身辺自立)が育まれた姿

- 主体性: 自分で遊びを選び、最後まで楽しめる。やりたい気持ちを大切にし、挑戦する。

- **集団生活:** 友達と仲良く遊び、協力し合える。ルールを守り、思いやりを持って接することができる。
- **身辺自立:** 自分のことは自分でできる。自信を持って生活できる。

## 「スマイル保育」を通しての総体的な姿

- 園児は笑顔で楽しく保育園生活を送る。
- 保育士も笑顔でやりがいを感じながら保育ができる。
- 温かい雰囲気の中で、園児一人ひとりが健やかに成長できる。

### ① 具体的な行動目標

#### 1. 主体性を育む

- 様々な遊びの機会を提供し、子ども自身が遊びを選択し、主体的に遊べる環境を整える。
- 子どもの興味や関心に寄り添い、遊びを深めるための援助を行う。
- 遊びの中で試行錯誤する過程を見守り、失敗しても挑戦する気持ちを育む。

#### 2. 協調性を育む

- 友達と一緒に遊ぶ楽しさを伝え、関わり合いを促す。
- 遊びの中で意見の衝突や葛藤が起きた際、子ども同士で話し合い、解決する力を養う。
- 異年齢児との交流機会を設け、思いやりや優しさを育む。

#### 3. 身辺自立を促す

- 遊びの中で、着替えや食事、排泄など、日常生活に必要な動作を自然な形で身につけることができるようにする。
- 「自分でできた」という達成感を味わえるように、温かい言葉で励ます。
- 家庭と連携し、一貫した支援を行う。

### ② チーム保育行動目標

#### 1. 園児の主体性を育む

- 保育士は、園児の興味や関心に寄り添い、「やってみたい」という気持ちを尊重する。
- 遊びの環境を工夫し、園児が自由に選択できる機会を増やす。
- 園児の自主的な行動を見守り、温かい言葉で励ます。
- 失敗しても責めずに、挑戦する気持ちを育む。
- 園児の小さな成長も見つけ、具体的に褒める。

#### 2. 園児の集団生活を育む

- 保育士は、園児同士の関わりを促し、共に遊ぶ楽しさを伝える。
- 遊びのルールを分かりやすく説明し、守る大切さを教える。
- トラブルが起きた際は、園児の気持ちに寄り添い、解決策を一緒に考える。
- 思いやりや優しさを育み、友達を大切にすることを育てる。
- 異年齢児との交流を積極的に行い、社会性を身につける。

### 3. 園児の身辺自立を促す

- 保育士は、園児の発達段階に合わせた適切な支援を行う。
- 自分でできることを増やし、自信を育む。
- 食事、排泄、着替えなど、基本的な生活習慣を身につけるために0歳児から発達段階に合ったサポートを行う。
- 清潔な環境を保ち、健康な体を作る。
- 家庭との連携を密にし、園と家庭で協力して自立を促す。

#### チーム保育のポイント

- 役割分担を明確にし、連携を密にする。
- 情報共有を徹底し、チームワークを高める。
- 研修や勉強会を通して、保育の質を向上させる。
- 園児の成長を記録し、共有する。
- 保護者とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築く。

#### 具体的な取り組み

- 毎日の朝礼や終礼で、情報共有や反省を行う。
- 定期的なミーティングや会議で、保育計画や目標の見直しを行う。
- 園内研修や外部研修に積極的に参加し、スキルアップを目指す。
- 保育日誌や記録を共有し、園児の成長を把握する。
- カタグルマを活用し、個別日誌からチーム保育に共有すべき情報は、積極的にピックアップしミーティング等共有をおこなう。
- 登園・お迎え時の会話や保護者面談を通して、保護者との連携を深める。

#### 評価方法

- 園児の成長記録や保育日誌、カタグルマの個別日報、各種評価、を参考に、目標達成度を評価する。
- 保護者アンケートや意見交換を通して、保育の満足度を評価する。
- チーム全体で振り返りを行い、改善点を見つける。

以上、2025年度の運営方針です。

健生くまのこ園では、「**スマイル保育**」を目標に、子どもたちが笑顔で楽しく過ごせるよう、誠実に取り組んでいきましょう。